

平成30年度 事業予算

1. 予算方針

今年度も前年同様に堅実な収支を目指し、安定した収入益を生ずる運用を図ります。平成29年10月の総選挙では、自由民主党は「アベノミクスの加速」を訴え大勝し、翌11月に第4次安倍内閣が発足しました。今後もデフレからの早期脱却と物価安定の下での持続的な経済成長の実現に向け種々の政策に取り組むとし、多くの企業で経常利益の順調な伸びが見られます。

好調な企業業績を受け、株式市場は堅調に推移するものの、投資信託・債券はマイナス金利の影響により従来の収益確保は困難な状況にあります。

当財団においては、一部の投資信託で収益の減少が余儀なくされるものの、保有するライオン株式に対する配当金増配等により、今年度は平成29年度より増収の見込みです。一方、支出面では、従来支給していなかった職員等に対する通勤手当を今年度から支給することと致しました。

2. 予算概要

正味財産増減予算書によって説明致します。

1) 経常収益

今年度も昨年同様、株券や債権の配当・利息などにより収入の確保に努めます。法人会計収益に入ります基本財産運用益は、債券・定期預金（額面2千万円相当）による利息収入とライオン（株）の株券286千株の配当金の増配及び株券の貸与収入などにより昨年度より524千円増収の5,198千円を計上します。公益目的事業関係の収益であります特定資産運用益は投資信託の配当金の減額などで昨年度より128千円減収の9,036千円を計上します。よって当期経常収益は昨年より396千円増収し、その合計は14,234千円を計上します。

2) 経常費用

事業費の研究助成者・団体への支給として以下の8項目に支出する。

1. 研究助成として、4,800千円。
2. 留学研究助成として、1,200千円。
3. 海外歯科保健医療活動助成として600千円。
4. 歯科衛生学研究助成として、300千円。
5. 歯科衛生教育学研究助成として、150千円。
6. 学会奨励助成として、口腔衛生学会と小児歯科学会宛に各100千円助成し、合計200千円。
7. 研究報告活動として研究報告書作成料として、650千円。

これらの合計7,900千円に助成者選考委員会及び経費支出、新たに給与手当および通勤手

当等を加えた事業費支出合計は昨年度より135千円増額の9,474千円となります。

一方、法人会計管理費については、事務局業務の職員に対する給与手当として400千円を計上致しました。また、新たに加えた通勤手当等による増額がありますが、役員退職給付金が発生しないことにより管理費は昨年より80千円減少し、管理費合計は3,729千円となります。

よって、平成30年度の経常費用は昨年より55千円多い、13,203千円となります。

従って、平成30年度の正味財産増減予算は次のとおりとなります。

当期経常収益（A）：	14,234千円、
当期経常費用（B）：	13,203千円、
当期経常増減額（A－B）：	1,031千円
正味財産期末残高：	359,634千円

因みに、公益目的事業比率は、本年度は71.7％となります。

平成30年度正味財産増減予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人 富徳会

(単位：円)

科 目	平成30年度			平成29年度	増 △減 (A-B)
	公益目的事業	法人会計	計 (A)	(B)	
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	0	5,198,000	5,198,000	4,674,000	524,000
基本財産受取利息	0	908,000	908,000	956,000	△ 48,000
基本財産受取配当金	0	4,290,000	4,290,000	3,718,000	572,000
② 特定資産運用益	9,036,000	0	9,036,000	9,164,000	△ 128,000
有価証券運用益	4,771,000	0	4,771,000	5,467,000	△ 696,000
有価証券配当金	4,264,000	0	4,264,000	3,696,000	568,000
受取利息	1,000	0	1,000	1,000	0
経常収益計 (A)	9,036,000	5,198,000	14,234,000	13,838,000	396,000
(2) 経常費用					0
① 事業費	9,474,000	0	9,474,000	9,339,000	135,000
研究助成金	4,800,000	0	4,800,000	4,800,000	0
留学研究助成金	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
海外歯科保健医療活動助成金	600,000	0	600,000	600,000	0
歯科衛生学研究助成金	300,000	0	300,000	300,000	0
歯科衛生教育学研究助成金	150,000	0	150,000	150,000	0
学会奨励助成金	200,000	0	200,000	200,000	0
研究報告活動助成金	650,000	0	650,000	600,000	50,000
助成者選考委員会費	500,000	0	500,000	500,000	0
役員報酬	580,000	0	580,000	800,000	△ 220,000
業務委託	60,000	0	60,000	60,000	0
給与手当	200,000	0	200,000	0	200,000
通勤手当	80,000	0	80,000	0	80,000
通信費	25,000	0	25,000	20,000	5,000
事務消耗品・備品費	20,000	0	20,000	20,000	0
賃借料	69,000	0	69,000	69,000	0
雑費	40,000	0	40,000	20,000	20,000
② 管理費	0	3,729,000	3,729,000	3,809,000	△ 80,000
業務委託	0	60,000	60,000	60,000	0
給与手当	0	400,000	400,000	600,000	△ 200,000
通勤手当	0	170,000	170,000	0	170,000
役員報酬	0	1,760,000	1,760,000	1,540,000	220,000
役員退職給付金	0	0	0	300,000	△ 300,000
会議費	0	300,000	300,000	300,000	0
旅費交通費	0	390,000	390,000	390,000	0
通信費	0	130,000	130,000	130,000	0
事務消耗品・備品費	0	50,000	50,000	20,000	30,000
印刷・製本費	0	170,000	170,000	170,000	0
業務打合せ費	0	50,000	50,000	50,000	0
賃借料	0	69,000	69,000	69,000	0
雑費	0	180,000	180,000	180,000	0
経常費用計 (B)	9,474,000	3,729,000	13,203,000	13,148,000	55,000
当期経常増減額 (A-B)	△ 438,000	1,469,000	1,031,000	690,000	341,000
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 438,000	1,469,000	1,031,000	690,000	341,000
一般正味財産期首残高			358,603,000	357,913,000	690,000
一般正味財産期末残高			359,634,000	358,603,000	1,031,000
II. 正味財産期末残高			359,634,000	358,603,000	1,031,000